

SPINMAX-R51

GRPロックボルト



機 械 的 性 質

種類の記号	SPINMAX-R51
ボルトの呼び径	R51
母材の引張強さ(kN/本)	1000以上
母材のせん断強さ(kN/本)	参考値 153
最大外径(mm)	50.8±0.5
内径(mm)	26.0±1.0
重量(g/m)	2740±150

※ PUボルトの引張強さは177kN/本以上である。
 ※ SPINMAX-R51の母材の引張強さ、せん断強さは実験に基づく参考値である。

SPINMAX-R51とは、外径φ51mm程度の全ネジ形状を呈したGRP製の注入ボルトです。注入式フォアポーリングの芯材として標準的に採用されている「打込み中空鋼管ボルト(PUボルト)」と比較して、軽量でボルト本体の引張強さは5倍程度、せん断強さは2倍程度を有しています。

高剛性の中空型GRPロックボルトであることから、後工程で切断が必要となる交差部の補助工法としての適用はもちろん、PUボルトを使用する注入式フォアポーリングの本数を減らす時や、1基おきに施工する中尺先受け工との組み合わせ等への展開により、施工性の向上も期待できます。

SPINMAX-R51は、全ネジ形状であることからカップリング接続により長さ調整も可能です。

SPINMAX-R51



断面



側面



先端キャップ

GRPボルトとは

GRPボルトは、「軽量」で「容易に切断できる」等の特徴があります。
 また「腐食しない」「錆びない」という特異性があるため、俗に言う「酸性地山」においても有利で高寿命化も期待できます。

※GRPとは、Glassfiber Reinforced Plastic (ガラス繊維強化プラスチック)の略

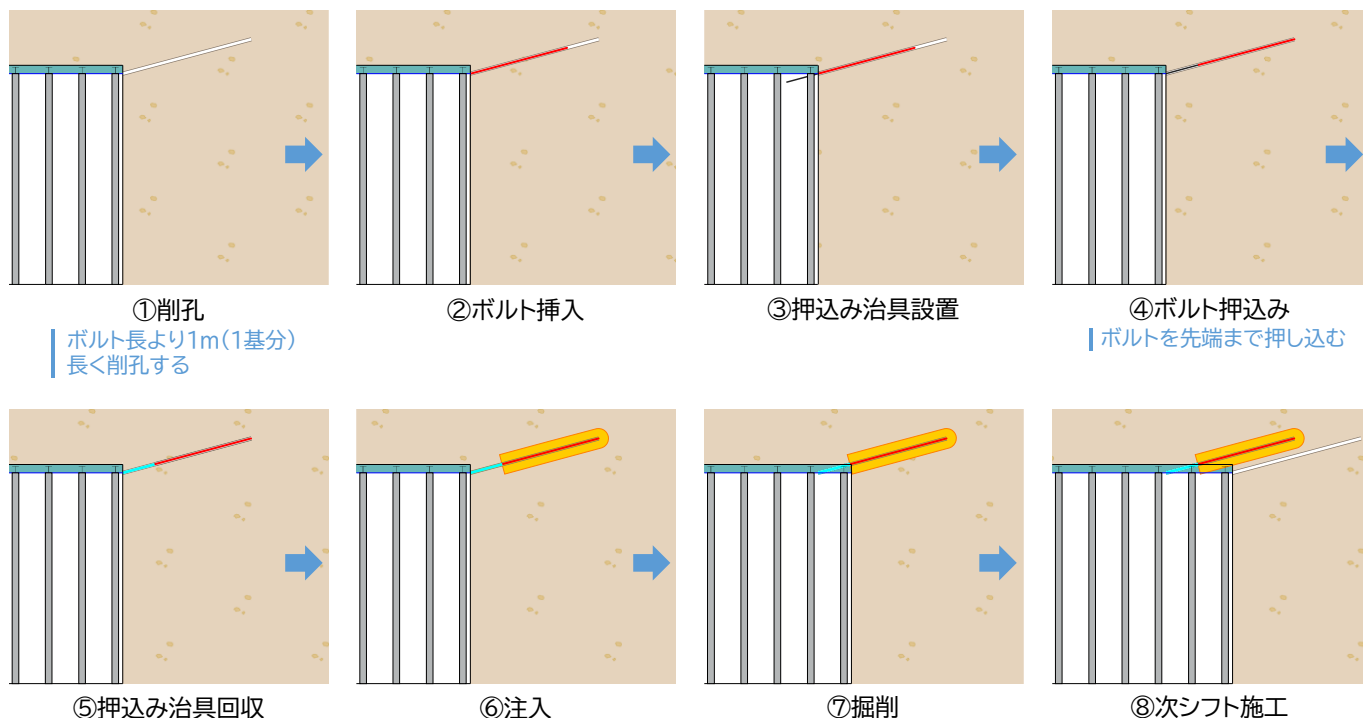


SPINMAX-R51を用いた新しい中尺先受け工の提案

従来からの中尺先受け工は、 $\phi 76.3\text{mm}$ 程度の中尺鋼管を用いた二重管削孔方式による施工が一般的です。

また、注入式フォアポーリングは、3m程度のPUボルトを鋼製支保工の間から毎基打設する先受け工で、先受け長が短く切羽前方からの地山の崩落防止や先行緩みの抑制に対する効果は小さくなります。

新しいコンセプトによる中尺先受け工は、芯材に全ネジ形状のGRP中空ボルト（SPINMAX-R51）を使用し、施工性や簡便性など一般的な注入式フォアポーリングのメリットを生かしつつ、これまでのデメリットを解消すべく開発されました。



ご使用上の注意

- 納品には万全を期しておりますが、念のため、納入時に現品と数量をご確認ください。
- 運搬時、重機や工具類の取扱い時など、本製品を傷付けたり、破損したりしないようにしてください。
- 直射日光や風雨等を避けて保管してください。
- 現場での使用に当たっては、事前に使用条件、使用方法および施工条件における効果をご確認ください。
- 本製品を廃棄する場合は、許可を受けた廃棄物請負業者を通じて処分してください。

お客様へのご注意とお願い

- 本パンフレット記載内容は、実験値に基づくもので、その記載内容を保証するものではありません。
- ご使用に際しては使用目的に適合するか、貴社の責任においてご確認ください。
- ご使用になる前に、使用方法や注意事項等をご確認ください。
- 記載内容は、断り無く変更する場合がありますので、ご了承下さい。

KATECS

株式会社カテックス 建設資材事業部

本社 〒460-8331 名古屋市中区上前津一丁目3番3号 TEL 052-331-8821 FAX 052-332-0164
ホームページ <https://katecs-kensetsu.jp> メールアドレス construction@katecs.co.jp

中部G	TEL 052-331-8821	FAX 052-332-0164	東京支店	TEL 03-3260-8321	FAX 03-3266-1648
仙台事務所	TEL 022-344-6041	FAX 022-344-6042	関西営業所	TEL 06-6578-3235	FAX 06-6578-3237
九州営業所	TEL 092-574-0856	FAX 092-574-0846	北海道地区 (㈱エイチ・オール・オー)	TEL 011-821-5868	FAX 011-821-6644